

議員活動の目標（公約）

この「議員活動の目標（公約）」は、1年間の議員活動の指標とし、「議員の自己評価」の基礎資料に活用する。

目標期間：平成22年4月～平成23年3月

所属委員会・役職名	在職年数	氏名	年齢
議会運営委員会委員、経済福祉常任委員会副委員長 広報・広聴常任委員会委員	3	木村隆	30

項目	具体的な目標項目
1. 行政分野の取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ・4年間の最重要課題の検証（一般質問） ・東京農大との提携による方向性の明確化
2. 財政分野の取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ・21年度町単独の子育て支援に係る決算委員会での可否への取り組み
3. 経済分野の取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ・ブルーベリー事業（修正案に対する発言から農業委員会や農業者へのブルーベリー事業の本質の明確化と将来性の検証）
4. 福祉分野の取り組み	
5. 教育分野の取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ・中学校の統廃合が行われた事による影響や検証
6. その他の取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ・開発計画がスタートしたことによる提案型からチェック型への移行（行政や町長が事業を行いたいと言うのは難しくない事だと思う。その事業にやり方や方向性が伴わない場合は反対や修正案を判断する。） ・議員権威の向上（全体的に議員は行政や町民にナメられていると思う。色々な圧力や発言があるが、その案件に対する自分の意思は通したいし、それに伴う理由ある発言の向上） ・町民に意識の変化を求める。（町長が提案した議案を反対することがダメなんて事はない。多様な見解があってしかるべき。なんでも賛成と教えている議員もいるかもしれないが、議決の少数に対してダメとか悪いという教え方を少しでも変えていきたい。）